

6 産業の発展や交流による活力あふれるまち

②食を守る農業

部	所属名	款	項	目	事務事業名	事業の目的・目標	事業内容	事業実績	H24決算 見込額	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	事業の 方向性
新居支所	新居支所	02	01	19	遠州新居手筒花火保存業務	手筒花火の伝統と製造技術の継承及び後継者の育成を図り、文化的・観光的PRを推進しながら、地域の活性化に資する。	連合組織として運営される遠州新居手筒花火保存会に補助金を交付し、各地で公開公演を行うことにより手筒花火を全国に広くPRする。	木曾児童交流での披露を含め8回の公開公演を実施。啓発用冊子を印刷し、新居小中学生を中心に配布。	895	A	A	A	A	A	継続
市民経済部	農林水産課	06	01	01	農業委員会運営事業	農業委員会等に関する法律に基づく所掌事務の事務局運営を行う。	農地法に基づいた農地の権利移動に関すること、農地に関する調査、相談及び耕作放棄地の調査(農地利用状況調査)を行う。	・農業委員会定例会(毎月1回開催) (主な審議案件) ・農地法3条許可 ・農地法4・5条審議 ・非農地証明	7,486	A	A	B	A	A	継続
市民経済部	農林水産課	06	01	01	農業者年金事業	独立法人農業者年金基金から、農業者年金業務の一部委託を受けた事務を行う。	JAから送付を受けた農業者年金事業諸届等の受付、点検、記載内容の確認及び基金への送付。 加入対象者への制度の周知、普及等。	・農業者年金事業諸届等の受付、点検、記載内容の確認及び基金への送付。 ・加入対象者への制度の周知、普及等。	187	A	A	A	A	A	継続
市民経済部	農林水産課	06	01	02	農業振興推進事業	産業としての農業を振興するため、農家の経営安定を図る。	農業の振興を図るため、農業共済事業の推進や農業経営資金への利子助成、農林水産業鳥獣被害対策事業への補助を行う。	資金を借りて農業経営基盤強化を目指す農家に利子助成を行った。また、農家が行う電気柵の設置等の鳥獣被害対策に係る事業費を補助した。	3,210	A	A	B	A	B	継続
市民経済部	農林水産課	06	01	02	農産物生産振興事業	施設園芸の振興と農家の経営安定を図るため、果樹、野菜又は花き施設において、省エネルギー対策機器等の導入に取り組む農業者に対し補助金を交付する。	環境に配慮した農業用施設等の導入に対し補助する。	農業用プラスチックの減量及び農作業の省力化を目的として、生分解性マルチシートを購入する農業協同組合に補助した。	110	A	A	B	A	A	継続
市民経済部	農林水産課	06	01	03	農業振興地域整備促進事業	農業振興地域整備計画に基づき、優良な農地を保全する。	概ね5年に1度、農業振興地域整備計画の定期見直しを実施する。また随時変更を年2回行う。	平成25年度の農業振興地域整備計画の定期変更に向け、平成24年度は基礎調査を行った。また随時変更を行った。	6,462	B	B	B	B	B	継続
市民経済部	農林水産課	06	01	03	農業経営基盤強化促進対策事業	地域農業の中心となる認定農業者及び認定指向農家等の育成を図る。	地域の中心となる農家(担い手)を育成するため、担い手への農地の集積や担い手が行なう事業への支援及び経営改善計画の認定などを行う。	・認定農業者制度を推進した。 ・農地の利用権設定業務を行った。	3,644	A	A	B	A	A	継続
市民経済部	農林水産課	06	01	03	戸別所得補償制度推進事業	農業経営安定のため、国が22年度から開始した制度の推進を図る。	制度の普及促進のため農業者への情報提供や国への交付申請等の促進を行う。	戸別所得補償制度を促進するため相談会を実施し、交付申請等の事務を行った。	1,331	A	B	A	B	B	継続
市民経済部	農林水産課	06	01	04	畜産振興対策事業	畜産農家の経営安定を図る。 畜産の臭気対策に重点をおいた事業を展開する。	湖西市畜産環境衛生対策協議会が行う事業に対して補助金を交付する。 また、密閉化・消臭装置設置・消臭飼料等に対する補助事業に対して補助を行う。	・臭気対策事業を実施した湖西市畜産環境衛生協議会へ補助した。	2,686	A	A	B	A	A	継続
市民経済部	農林水産課	06	01	07	土地改良施設管理運営事業	農業用施設の適切な維持管理を行う。	農業用ため池、排水機場の維持管理を行う。	・農業用施設(ため池、排水機場)の維持管理を行った。 ・非補助土地改良事業借入金の償還を行った。	16,069	A	A	A	A	A	継続

6 産業の発展や交流による活力あふれるまち

②食を守る農業

部	所属名	款	項	目	事務事業名	事業の目的・目標	事業内容	事業実績	H24決算 見込額	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	事業の 方向性
市民経済部	農林水産課	06	01	07	土地改良整備事業	農業用施設の長寿命化を図り、既存の施設を有効利用する。	老朽化が目立つ農業用ため池、排水機場の整備を県営事業で行う。	・豊川二期事業及び県営土地改良整備事業を推進した。 ・地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理と農村環境の保全向上の取組んだ。	71,456	A	A	A	A	A	継続
市民経済部	農林水産課	06	01	07	土地改良団体関係経費	土地改良団体を補助することで、農業基盤の保全と農家の財政負担を軽減する。	土地改良事業補助金要綱に基づき土地改良区等へ補助金交付を行う。	基盤整備の保全管理を行う土地改良区の事業に補助を行った。	41,262	B	A	A	A	A	継続